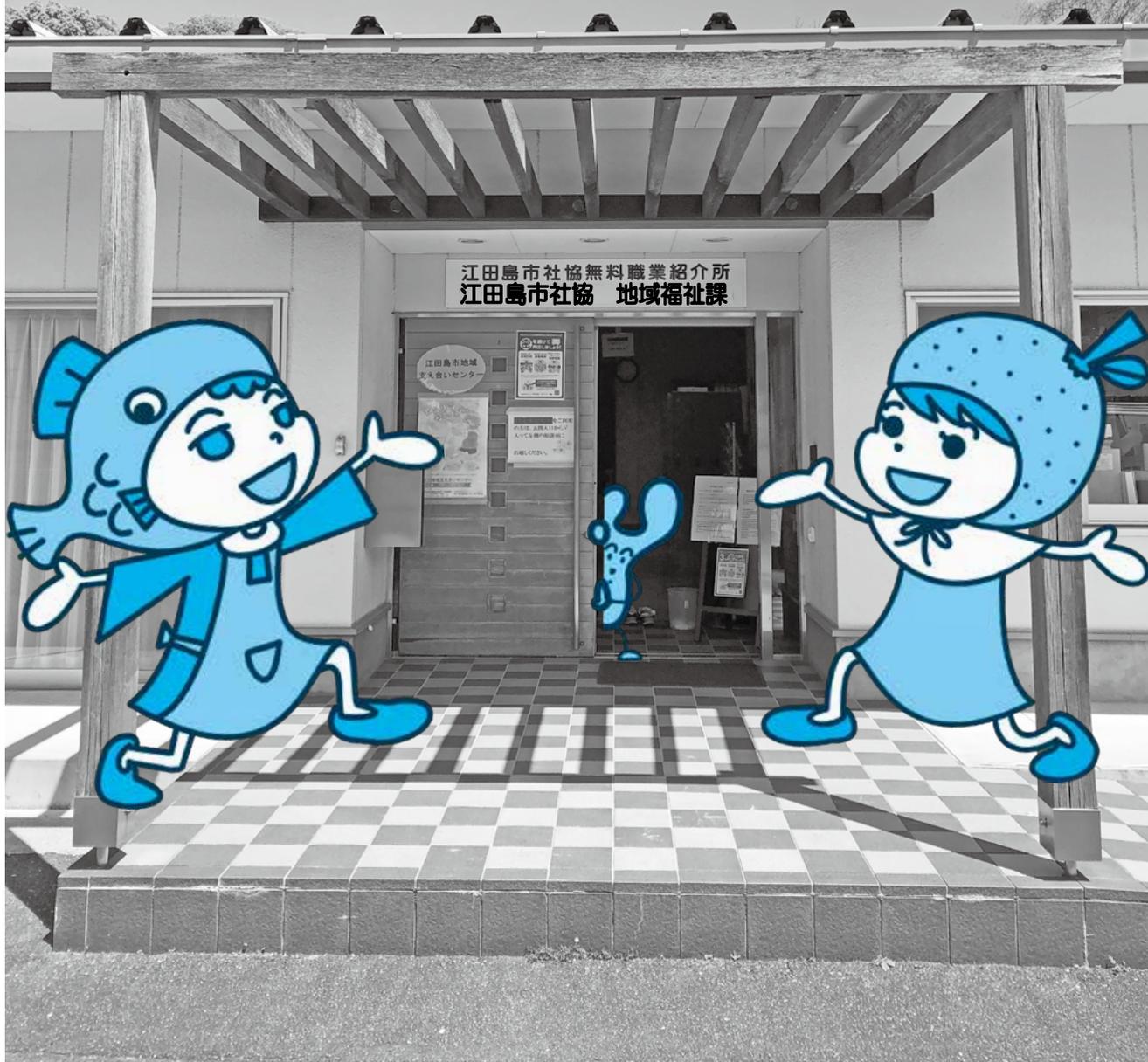




今こそみんなでONE TEAM!

令和2年度も よろしくお願ひします!



「しおかせ通信」は、皆さまからの社協会費や、赤い羽根共同募金によってつくられています。





みなさんの様々な活動を応援!



えがおえたしま応援センター



ボランティア活動



災害ボランティア活動



福祉教育活動

えがおえたしま応援センター
キャラクター



カンちゃん

ハマくん

エータくん

“えがおえたしま応援センター”ってみなさんご存じですか??

これは「江田島市社会福祉協議会のボランティアセンター」の愛称です。

「しおかぜネット」や「災害ボランティア活動」など、様々なボランティア活動を調整したり、福祉教育活動を行うことで、江田島市にボランティアの輪を広げる活動をしています。

住民参画型福祉サービス事業

しおかぜネットってな~に??

~困った時は お互い様!一緒に活動、一緒に解決!~



今年度も
よろしくお願ひします!!

しおかぜさん
(ボランティアさん)



利用の流れ

社会福祉協議会

②活動依頼

⑤支払い (1時間600円)

内芝で一す!



利用者さん

①申し込み

④支払い
(1時間300円)



③活動提供

依頼された方にも一緒に活動をして頂き、出来ないところをしおかぜさんに手伝って頂いています。初めての活動の際は、職員も同行します。

「しおかぜネット」とは、“ちょっとした困りごと”を利用者さんとしおかぜさん(ボランティアさん)と一緒に活動を行う「お互いさま活動」のことです。どのような活動があるのかというと・・・掃除・草取り・障子貼り・通院付き添い・ゴミ捨て・話し相手・託児・家具移動・衣替え などなどです。他にもこんな活動どうかなのがあれば、ご連絡ください。お電話お待ちしております!

しおかぜネットに関してのお問合せ先 担当: 内芝 ☎ (0823) 40-2210

えたじまdeサロンに参加してみよう

～ふれあいサロン&お茶の間サロンってなあ～んだ？～編

ふれあいサロン

～ふれあいを通じた繋がりづくり・生きがいづくり～

私たち地域みんなの大切な居場所になっています



サロンの進化系！

お茶の間サロン

～ふだんの暮らしを支え合う地域づくり～

ここの空き家は地域の一時避難所として使えないかしら？



この日はお口の健康を守るための出前講座！この後茶話会をして楽しみました♪

地図を使って、地域を見える化し、防災への取り組みを発信！

ふれあいサロンは地域団らの場所。地域で安心して暮らすために、楽しくおしゃべりをしたり、笑ったり、お茶したり、自由なことをして、繋がりづくり・仲間づくりをするための寄合の場所です。仲間がそっと寄り添い、困りごとや不安を少なくする仕組みの一つになっています。

サロン機能に加え、お茶の間サロンには共に考え・悩み・寄り添ってくれる、とても心強い“あんしんサポーターさん”がいます★お茶の間サロンで見つけた地域の課題を、この「あんしんサポーターさん」と私たち専門職が地域の中で解決できるように一緒に考えていきます。



引き続きサロン事業を担当します、池田です♪令和2年度もよろしくお願ひします(^_^)♪
新型コロナウイルス感染症による影響で、思うように活動ができない状況ですが、今こそ日ごろサロン活動を通じて住民同士の繋がりを大切に、みんなで一つになって一緒に乗り切りていきたいです！！今は地域の居場所に足を運ぶことができなくても、いつも顔なじみのご近所さんや大切な仲間、電話やメール等使って、応援や励ましのメッセージを届けてみませんか？♡><♡。♡♡？

《サロン事業については》担当：池田 ☎ (0823) 40-2210

生活支援体制整備事業活動

Part. 20

「ちいきのお宝」みいつけた！



生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）の土手です！

令和2年度2発目は、「生活支援コーディネーター活動」をざっくり説明！



◆例えばこんなこと（実例）...

地域特性や日常の困りごとがあって...

わし1人じゃゴミだせんのじゃけど、手伝ってくれる人おらんかな～？

誰か一緒に、趣味の「お花」をやってくれる人はおらんかな～？

最近、誰もしゃべる人がおらんけん寂しいけど、大人数の所に行くのはちょっと…。

世代間交流できる場が地域にない。みんなどう考えとるんじゃろ？どうしたらええかな～？

地域のお宝を活かして
つなぎます♡

解決や地(知)縁づくりの手助けをします！

手伝ってくれる人が見つかった！
意外にも、近所におったんじゃね！

「お花一緒にしませんか？」と募集したら共通の趣味の人が集まってくれた！今後、定期的にするよ！

家に話しに来てくれる人ができた！
話しやすいけん、相談もするよ！

みんなで、話す場ができたけん、地域でどうするか話し合っていくよ～！

「生活支援コーディネーターって、具体的にどんな仕事？」と聞かれるので、今回イラストにしてみました。主に、ご高齢の方をはじめ地域に住まれている方々が、「自分らしい生活」「より良い生活」が出来るよう、お手伝いをする仕事です！「地域の特性や生活課題(困りごと)」を理解し、地域の良いところ(お宝)を活かしながら、「困りごと解決」から「地域の繋がりづくり(地・知縁づくり)」を、地域の方々や関係機関などと連携して進めていきます！これからも、色々とお話をお聞かせください！！

《生活支援コーディネーター活動については》担当：土手 ☎ (0823) 40-2210

「日本赤十字社活動資金(会員募集)のお願い」



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

毎年5月1日～5月31日は、赤十字会員増強運動期間です。

赤十字会員日本赤十字社の活動は、住民の皆さま（個人会員・法人会員）からお寄せいただいた資金によって支えられています。この活動資金は、「災害救護活動」「講習普及事業」「青少年赤十字・赤十字ボランティアの育成」などに活用されています。

【昨年度会員募集実績】

4,061,000円

※今年度より江田島市社協が事務局となります！

ご寄附(活動資金)があつまってできること

◆例えば2,000円集まったら...

☞ 安眠セット

避難所での不自由な生活を少しでも和らげるために、「キャンプマット・枕・アイマスク」などをセットにした「安眠セット」を整備することができます。



◆例えば10,000円集まったら...

☞ 緊急セット(3世帯12人分)

避難所生活で役立つ、「携帯ラジオ・懐中電灯・風呂敷」などをセットにした「緊急セット」3セット(3世帯12人分)を整備することができます。



日本赤十字社マスコット
キャラクター ハートラちゃん

《日本赤十字社活動資金については》 ☎ (0823) 40-2210

新型コロナウイルス感染症に伴う行事中止について

江田島市障害者生活支援センターより



新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、当面の間行事を中止とします。相談などありましたら、下記連絡先にご連絡ください！！

《江田島市障害者生活支援センター》 ☎ (0823) 27-8880

権利擁護センターえたじまより



～心配ごと相談所の開設について～

新型コロナウイルス感染症の影響を考え、しばらくの間、心配ごと相談所の開設を中止させていただきます。再開時期は現在のところ未定です。ご迷惑おかけしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いします。

相談所開設はしませんが、お困りごとや相談があれば下記連絡先へ連絡してください！

《権利擁護センターえたじま》 ☎ (0823) 27-8032